

事業番号	15 08 02	事業改善シート（令和6年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	社会教育を推進する施設の運営事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	文化財・生涯学習課	
		実施期間	S24 ~	E-mail	bunsho @ pref.nagano.lg.jp	

1 現状と課題

- ・地域社会において住民が相互に学び合い、地域課題の解決に参加していく必要があるが、それらを促す人材の育成が求められている。
- ・デジタル化の進展に伴い様々なデジタルデバイス（インターネットやパソコン等の情報通信技術を利用できる者と利用できない者との間に生じる格差）が生じる中、誰もが主体的に社会参画するために、必要な情報に等しくアクセスできる基盤とリテラシー獲得の機会を充実する必要がある。
- ・少子化や核家族化、デジタル化が進み子どもたちの体験活動の機会の減少や格差が課題となっているため、青少年の健全育成に不可欠な体験活動の機会を提供していく必要がある。

2 事業目的

- ・地域リーダーや公民館職員の資質向上に関する学びの機会を提供する
- ・デジタル情報基盤の充実等を通じて、誰もが生涯にわたり学びにアクセスしやすい環境を充実する
- ・子どもたちの「たくましく生き抜く力」や「自然を大切に作る心」を育成するため、自然体験活動の拠点を運営する

3 事業目的を達成するための取組

- ①生涯学習推進センターの講座を充実
生涯学習推進センターにおいて、県内外の講師を招聘して、地域の課題解決に取り組む人材を育成する講座を開催する。社会教育士等の実力向上に向けた取組を進める。オンラインと対面を有効に組み合わせながら、受講しやすい講座充実させる。
- ②県立長野図書館のサービス・情報資源のデジタル化推進
市町村と連携して「市町村と県による協働電子図書館“デジとしよ信州”」の運営・利用促進を図るほか、県立長野図書館としての電子書籍サービスの充実、所蔵資料デジタル化の促進など、サービスや情報資源のデジタル化推進を図る。
- ③少年自然の家の管理運営
望月・阿南少年自然の家の管理運営を行う。指定管理者と連携し教育効果・専門性の高い体験プログラムの開発・普及や自主事業の充実を図る。

4 成果指標

(推移の凡例 ↑:改善 ↓:悪化 →:変化なし —:数値なし)

No.	指標名	単位	R3年度		R4年度		R5年度		R6年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込値	推移				
①	生涯学習推進センター開催講座の募集人員の充足率	%	85.1	57.3	↓	85.6	↑	85.0	/	募集人員の8割以上の充足率を目指す。	
②	市町村と県による協働電子図書館の利用登録者数	人	—	10,780	—	18,150	↑	29,100	/	R4.8からスタートした「市町村と県による協働電子図書館」の利用登録者数を指標として設定。	
③	少年自然の家利用者数	人	14,667	18,637	↑	23,000	↑	28,000	/	コロナ禍前（令和元年度）の約80%までの回復を目指す。	

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 (★印が付いているものは主要目標)	単位	直近3か年の状況						目標	
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値
5-4①	学びの共創による地域づくりの推進と生涯を通じた多様な学びの創造	県民一人当たり年間貸出冊数(公立図書館・電子図書館)	冊	2020 (R2)	5.0	2021 (R3)	5.3	2022 (R4)	5.6	2027 (R9)	6.0
5-4①	学びの共創による地域づくりの推進と生涯を通じた多様な学びの創造	社会教育士の数	人	2020 (R2)	1	2021 (R3)	12	2022 (R4)	33	2027 (R9)	110

6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)			
R6年度	予算案		268,816		268,816	247,952	25.0
	要求		273,399		273,399	252,535	
R5年度	106,907	280,867	0	387,774	236,128	25.0	
R4年度	0	406,710	11,936	418,646	380,408	302,929	25.0
予算要求からの 主な変更点	<ul style="list-style-type: none"> ・県立長野図書館事業費において、図書館システムリースにおける使用料等を精査 ・望月少年自然の家の施設修繕において、緊急性を考慮し計上見送り 						

事業名	社会教育を推進する施設の運営事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	文化財・生涯学習課
-----	-------------------	----	----------	-----	-----------

細事業 No.	細事業名	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算
1	生涯学習推進センター事業費	12,988 千円	12,935 千円	予算案 15,041 要求 15,041 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	指導者養成等の研修事業	直接	地域や市町村の生涯学習の振興や生涯学習によるまちづくりを支援するための人材を養成するための講座を開催 地域づくり推進研修25講座、地域と学校の連携推進研修2講座、地域の教育力向上研修5講座、施設開放1講座	
2	施設管理運営事業	直接	生涯学習推進センターの管理・運営 年間 243日運営、公民館支援専門員等3人配置	

細事業 No.	細事業名	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算
2	県立長野図書館事業費	198,776 千円	210,666 千円	予算案 194,930 要求 197,251 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	電子図書館運営事業	直接	・「市町村と県による協働電子図書館（デジとしよ信州）」の運営・充実 ・専門書・学術書の電子書籍閲覧サービス（Kinoden）の充実 「Kinoden」におけるコンテンツ数1,300点	
2	コンピュータ管理事業	直接	・図書館業務システム更新に向けた検討 ・「信州 知のポータル『信州ナレッジスクエア』」の運用・充実・更新に向けた検討 「信州デジタルコモンズ」における「インターネットで閲覧できるコンテンツ数」5,200点	
3	県立長野図書館管理運営事業	直接	県立長野図書館の施設管理・運営 開館日数 282日	

細事業 No.	細事業名	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算
3	少年自然の家管理運営費	194,946 千円	57,266 千円	予算案 58,845 要求 61,107 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	少年自然の家運営事業（指定管理委託料）	指定管理	・指定管理者により管理・運営。 ・自然体験プログラム等の自主事業の開催。 年間293日運営、自主事業24回程度開催（望月・阿南 各12回程度）	